

北里大学東洋医学総合研究所を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|------------------------|--|
| 研究課題名 (研究番号) | 漢方医学的診察所見と自覚症状の関係調査 (No. 16040) |
| 当院の研究責任者 (所属) | 伊藤雄一 (鍼灸診療部・EBM センター) |
| 他の研究機関および 各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の目的 | 当研究所は、患者さまの自覚症状および診察所見をもとに、その患者さまに対する候補処方を自動的に出力するシステムの開発を進めています。患者さまの自覚症状は問診項目から取得することができますが、診察所見は漢方医が直接患者さまに接して得られる情報であります。そのため、本システムは、システムの使用者が漢方医ではない場合、候補処方を得ることができません。一方、それぞれの診察所見は患者さまの身体に関する様々な情報を含んでおり、患者さまの自覚症状とも何らかの関係があると考えられます。そこで、これらの関係性が明らかになれば、診察所見を自覚症状で補間することにより、患者さまの自覚症状のみから候補処方を出力できるシステムの開発の可能性があります。そのため、今回、漢方診療で用いる腹診、舌診、脈診といった漢方医学的診察所見と、カルテの問診項目に示された患者さまの自覚症状との関係を調査します。 |
| 調査データ 該当期間 | 2010年4月から2012年3月までの情報を調査対象とする |
| 研究の方法 (使用する試料等) | ●対象となる患者さま 上記期間内に、当研究所の漢方外来を受診した初診・再初診患者さま ●利用する情報 カルテに記載のある診療録記録を利用する |
| 試料/情報の 他の研究機関への提供 | 他の機関への試料・情報の提供はない |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません |
| お問い合わせ先 | 電話：03-5791-6346 メール：omrc-ebm@insti.kitasato-u.ac.jp 担当者：EBM センター |
| 備考 | |